

令和8年度 白川郷学園学校運営協議会「学校評価」（7月）

◎教育目標 「ひとりだち」～挑戦・創造・貢献～

◎地域と共通の願い 「担い手育てから創り手育てへ」

4：十分 3：ほぼ十分 2：やや不十分 1：不十分 *評価項目の赤字は、昨年度からの変更点です。

対象	評価項目	R8 7月 平均値	R7 12月	R7 7月
子ども	① 子どもたちは、「分かるようになりたい」「できるようになりたい」と意欲的に授業に取り組んでいますか。	3.3	3.3	3.6
	② 子どもたちは、課題の達成に向けて自分に合った方法を選択し、自己を見つめ、よく考えながら授業に取り組んでいますか。	3	3.1	3.3
	③ 子どもたちは、家庭や地域で「あいさつ」ができていますか。	3	2.8	3
	④ 子どもたちは、年齢に合った正しい言葉遣いで、地域の方と会話できていますか。	3.3	3	3
	⑤ 子どもたちは、安全で正しい通学をしていますか。	2.8	2.9	3.1
	⑥ 子どもたちは、地域で行われる様々な活動に進んで取り組んでいますか。	3	3.1	2.8
	⑦ 子どもたちは、地域や家庭で、進んで体を動かす遊びや運動をしていますか。	2.5	2.6	2.8
	⑧ 子どもたちは、自分の好きなことに一生懸命取り組んでいますか。	3.5	3.3	3.3
	⑨ 【教育目標（挑戦）に関わって】 子どもたちは、志を高くもって失敗を恐れず 挑戦し 、最後までやりぬいていますか。	2.8	2.9	2.7
	⑩ 【教育目標（創造）に関わって】 子どもたちは、 互いのまじや違いを認め合いながら よりよいものを求めて新たな価値を創り出していますか。	3.2	3.1	3
	⑪ 【教育目標（貢献）に関わって】 子どもたちは、 自分も他人も幸せになることを考え、 仲間の幸せを願って行動していますか。	3.3	3	2.9
学校	⑫ 学校の教育方針は、保護者や地域の方に分かりやすく説明されていますか。	3.3	3.2	3.4
	⑬ 学校は、子どもの教育に熱心に取り組んでいますか。	4	3.8	3.7
	⑭ 学校の様子や連絡は、学校便り等により、分かりやすく伝えられていますか。	3.7	3.6	3.6
	⑮ 学校行事や学年行事は、内容や実施時期が適当ですか。	3.3	3.1	3.2
	⑯ 【今年度からの変更点について】 熱中症対策としての体育大会の春開催、体験活動の充実を目指した5、7年生の宿泊研修の実施、希望制の家庭訪問など、行事の見直しをしました。このことについてどう思いますか。	3.8	—	—
	⑰ 学校の学習環境や施設は、子どもたちが安心・安全に生活できるように整っていますか。	3.7	3.6	—
ご意見	・どの子も落ちついて授業に取り組んでいてとてもよかったです。廊下ですれ違ったときの挨拶もよかったです。欲を言えば学園の外で会った時も挨拶ができると良いです。3年生が休み時間にLPの練習を頑張っていたり、のぼりさんが休み時間に一年生と遊んであげていたりする姿は学園の変わらない良さですね。あらたさんがすずこさんを常に意識して授業を受けているのが素敵でした。習熟度別の個人学習をしている授業で何もしてなかったり、遊んでいる姿が少し残念でした。地域の方から荻町の東側の班が朝車で行く子が多く、少し困っているような話を聞きました。通学班会議で確認してもらえると良いと思います。ただ、武田あずきさんが行きも帰りも一年生を責任をもって連れて行ってくれているそうで感謝してみえました。 ・今回の授業参観が見られずに残りですが、年度が始まって今までの間色々校内でも改革の多い中で、子どもたちがしっかり順応する姿を見られたのは良かったです。体育大会も早期実施については自分自身懐疑的な考えでしたが、やってみれば気のせいだったと思われました。小さな時から一緒に過ごすクラスで過ごしている白川の子供らしく、学校活動が少しぐらい変わったところでもグループで対応できるのは流石だと思います。あと最近気づくことと言えば、あまり地域の子供達と話す機会がないため自分の子ども以外のことはわかりませんが、そういった繋がりを学校以外の場所で（例えば子ども会など）増やしていくのも良いかなと思っています。部活動もクラブ活動に移行されていく中で、地域とのつながりは今後校外で多くなっていくものと思いますが、その時に学園が地域とのつながりとして情報を子供達やその親などにうまく宣伝できれば地域活動も活発にならないかと思っています。地域の掲示板といえば少し語弊がありますが、子供たちが地域の活動に積極的であるので、もう少し伸ばしたいと思う節があり、子供対象の事柄だけではなく、大人も参加している地域の活動について少しでも伝えられる窓が学園にあれば良いかなと思うぐらいです。これから運営協議会でもどこかの節で検討できればと思います。 ・少し視点が変わりますが、熱中症対策は暑熱順化とセットで評価される世の中になれば良いと思います。今の流れでは暑さに耐えられない身体づくりを加速する方向とも言えるので、もどかしく感じます。（学園の対応としては世の中の流れに沿っているのでは間違いではないと思います）代替案がきくとあると私は思ってます。 ・いつも子どもたちの成長を温かく見守り、支えていただき、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いいたします。			